

No.137

令和6年
9月定例会
2024

みよた 議会 だより

みんなでフォトフェス
思い出いっぱいだね



主な内容

- ご案内「町民と議会の語る会」… P2
- 特集「議員になろう」…………… P3
- 決算、補正予算 …………… P4~8
- 一般質問 …………… P13~22

町民と議会の語る会 ご案内



主催 御代田町議会広報広聴常任委員会



令和6年
11/16(土)
13:30より

場所 御代田町役場 議場

受付開始13:00

※役場東口よりお入りいただき、
エレベーターで3階までお越しください

連絡先 御代田町議会事務局

TEL 0267-32-3128

御代田町議会は、町民に開かれた議会および積極的な町民参加を推進することを目指しています。皆さまが日頃お考えになっていることや疑問などをお聞きするため、多くの町民の皆さまのご参加をお待ちしています。

スケジュール

13:30 開会式

14:00 テーマ別意見交換会

15:50 議場コンサート
合唱団「つばさ」

16:30 閉会式

テーマ別意見交換会 について

今回の語る会は、4つのテーマからみる御代田町の「まちづくり」についての意見交換会となります。下記から興味のあるテーマを1つ選び、ご参加ください。

①町の魅力発信

みよたの好きなところは？それを発信するには？

②祭りや行事

笑顔あふれるみよたの行事とは？

③スポーツと健康

ジュニアからシニアスポーツを通じた健康づくり

④地域の防災

共に築く安心のまち ― 地域防災の未来を語る

※テーマごとに定員がございます。

定員に達し次第、締切とさせていただきます。

お申し込みはこちら

ぜひご家族でお越しください！



Googleフォーム



1年後に迫る！町議会議員一般選挙

～シリーズ「議員になるう②」～

2025年9月は御代田町議会議員選挙です。

シリーズ2回目の今回は、立候補の条件や選挙運動に係る経費の公費負担制度についてご紹介します。

町議会議員に立候補するための条件

- ・日本国民で満25歳以上であること
 - ・引き続き3ヶ月以上その市区町村に住所のある者
- なお、禁固以上の刑に処せられその刑の執行中の者など、一定の事項に該当する場合は、被選挙権を有しないため立候補が禁止されています。

選挙運動に係る経費の公費負担制度

経費の一部は、公費で負担されます。

- ① 選挙運動用はがき 800枚及び郵送料
 - ② 選挙運動用自動車借り上げ料 1万5千800円/日 (最大5日分)
 - ③ 選挙運動用自動車の燃料代 7千560円/日 (最大5日分)
 - ④ 選挙運動用自動車運転手の雇用 1万2千500円/日 (最大5日分)
- ※一般運送契約(②)～④一括契約の場合
- ⑤ 選挙運動用ポスター作成費 6万4千500円/日 (最大5日分)
 - ⑥ 選挙運動用ビラ作成費 1千400円/枚 (最大50枚)
 - ⑦ 選挙運動用ビラ作成費 7・51円/枚 (最大1千600枚)

供託金制度

立候補するには、15万円の供託金を納める必要があります。供託金は、一定の得票数を満たせば、請求により払い戻しされます。

日程

詳細日程については現時点では未定であり、今後、選挙管理委員会で決定されます。前回選挙を参考とした場合、左記のような日程となります。

- 8月中旬ごろ 立候補予定者説明会
- 8月下旬ごろ 立候補届出書類事前審査
- 9月上旬ごろ 告示日(立候補受付)
- 9月中旬ごろ 投票日(選挙期日)

※令和6年10月1日現在の情報です。

御代田町はタブレット議会

御代田町議会では、会議資料のペーパーレス化や事務作業の軽減化などを図るため、令和4年3月定例会より、タブレットの本格運用をしています。

タブレットの導入により、会議での資料はペーパーレス化され、スケジュール管理や議会だよりの校正作業、日々の連絡など、議会におけるほぼすべての場面で活用をしています。

今後とも、タブレット端末のさらなる活用を検討し、議会DXによる効率的かつ円滑な議会運営を推進していきます。



令和6年

第3回定例会開催

令和5年度の決算

定例会は8月30日招集、9月17日までの19日間の会期で開催され、専決処分事項の報告1件、事件案3件、条例案6件、決算認定11件、補正予算案7件、報告事項1件、契約案3件、陳情2件、意見書案2件の計36件を審議しました。

本定例会で提出された議案や条例案の中から、町民のみなさんの注目度が高いと思われるものを、議員による質疑とともにピックアップし、お知らせします。

歳入

一般会計

歳出

90億1,342万円

84億6,440万円

(前年度比 1億3,003万円の減)

(前年度比 3,618万円の増)

歳入歳出差引額は5億4,902万円で、前年度に支出が終わらなかった額を除いた3億8,846万円が実質収支となり、この額から今後の財政運営の健全化を図るため財政調整基金へ2億円の繰入れをおこない、1億8,846万円が令和6年度へ繰り越されました。

歳入

ふるさと納税
寄付金の実績

6億5,452
万円

ふるさと納税寄付金



問

令和4年度と比較して1億1,992万円ほどの増加だが、返礼品開発などの改善点と、令和6年度のふるさと納税の状況は。

答

寄付件数は1万2,365件で、令和4年と比較して763件増加した。

新規返礼品の開拓では、(株)ヤッホーブルーイングの「よなよなエール」などの飲み比べセットで約4,000万円、HIRAMATSUの宿泊クーポン券のみで約7,000万円の寄付を集められた。

令和6年度の状況は、8月末時点で約1億3,500万円となっており、令和5年度比で約115%という状況である。

特別会計

国民健康保険

歳入 17億1,885万円

歳出 15億7,453万円

介護保険

歳入 12億1,099万円

歳出 11億5,422万円

後期高齢者医療

歳入 2億522万円

歳出 2億410万円

他に6つの特別会計と、公営企業会計として御代田小沼水道の会計があります。

※令和5年度まで

歳出

空き家の有効活用促進

395
万円

空き家改修等補助金

町内にある空き家の解消や有効活用を促進し、定住人口の増加など、地域の活性化を図ることを目的に補助制度を設けている。



問 申請件数は。

答 改修事業、整備事業、解体事業の3種類あり、整備事業については上限20万円、その他の事業は上限50万円である。

令和5年度実績で改修事業2件、整備事業7件、解体事業4件の計13件の申請があった。

問 対象となった空き家はすべて売却目的のものか。

答 改修事業は自ら住むもので、整備事業は空き家バンクへの登録を義務付けており、売却が決まっていればそのまま売却となる。

解体事業については解体後、しっかりと土地管理をしてもらう目的で空き家バンクへの登録を義務付けているが、解体後の土地の売買が決まっていれば登録まで至らなくても補助対象としている。

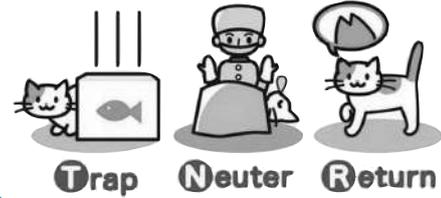
歳出

動物愛護と良好な生活環境を

36
万円

飼い主のいない猫に対する不妊・去勢手術補助金

「飼い主のいない猫」による被害などを未然に防止し、地域の良好な生活環境を守るとともに、動物の愛護と適正な管理を啓発するため、町内に生息する「飼い主のいない猫」への不妊去勢手術にかかる費用の一部を補助した。



問 手術件数および地区ごとの捕獲件数は。

答 令和5年度の手術件数は不妊手術が40件、去勢手術が30件で合計70件に対して補助金を交付した。

地区ごとの捕獲件数については、向原区1件、西軽井沢区18件、栄町2区2件、上宿区1件、一里塚区1件、塩野区41件、馬瀬口区6件である。

歳出

地球温暖化防止への取り組み

43
万円

新エネルギー導入奨励金

地球温暖化防止策の一環として、町民が設置する『地球温暖化防止対策設備』に対し奨励金を交付した。



問 新エネルギー導入奨励金の内訳は。

答 交付件数は5件で、対象は全て電気自動車である。

補助額については、対象設備の購入額により算定式に基づいて算出し、上限は10万円となっている。

歳出

ボランティアセンターの運営

880万円

ボランティアセンター業務委託料

地域、社会、住民の関係づくりの環境整備や、災害発生時の御代田町災害ボランティアセンターの設置、運営の業務を委託している。



問

令和5年度にボランティアセンターでおこなった主な業務の詳細は。また、令和6年度に新規事業として実施していることはあるか。

答

令和5年度の業務は、地域活動の後方支援、活動運営支援、福祉教育の推進、救急救命講習や住民支え合いマップの作成に向けた住民研修などをおこなっている。

令和6年度は、聴覚障がい者への理解をはじめ、地域共生社会の実現のきっかけになればということで、手話交流会を新たに開催するように進めているところである。

歳出

御代田駅周辺の整備に向けて

605万円

駅周辺整備検討業務委託

令和5年度から複数年かけ、現状の課題を整理、将来的に必要な規模を算定、ワークショップや、しなの鉄道や国土交通省との協議をし、将来的な駅前整備ならびに駅舎改修に向けた検討を進める。



問

令和5年度の進捗状況など詳細は。

答

駅の北口、跨線橋、駅舎、ロータリー、それら一帯を含めたプランとなっている。その中からひとつずつ取り除いていき、北口は要らないのではないか、跨線橋は要らないのではないか、駅舎は新しくならないのではないか、最終的にエレベーターだけになるのではないか、などの5つの案を出し、それらをしなの鉄道に対して報告したところまでが、令和5年度の進捗となっている。

歳出

小学校建替えのための積立

1億9万円

基金積立金

南北小学校建替えのため、15億円を目標に基金を積み立てる。



問

令和5年度の積立額が約1億円で、令和4年度から7,400万円ほど減額されているが理由は。また、建て替え時期は。

答

増減の理由は、決算において、どれほど財政調整基金※にお金があるかどうかで割り振りされ、毎年増減はある。

建替えの目標年次は、令和24年という設定をしている。

(※財政調整基金とは、地方公共団体が年度間で生まれる財源の不均衡を調整するために積み立てておく基金。災害などの不測の事態に備えるためにも使われる。)

歳出

井戸沢処分場の残容量を調査

44万円

井戸沢最終処分場残余容量測量委託料

井戸沢最終処分場の埋立て残余容量を測量し、今後の処分場使用可能年数を推計するための測量を委託した。



問

以前に、50年程度は埋め立て可能と聞いたことがあるが、今回の測量結果を踏まえても余裕はあるのか。

答

3年間で391.99㎡を埋め立てしており、単純計算で年130㎡を埋め立てていることとなる。残余容量測量の結果で割り返すと、74年程度埋め立て可能という推計となっているため、まだ余裕があると思われる。

歳出

町の防災士養成

382
万円

防災士養成研修講座委託料

防災知識を持った防災リーダーを増やし、地域や職場での防災の担い手となることを目的とし、町内で防災士の養成研修講座を実施するための委託料。12月後半から1月ごろの開催を計画している。

地域防災の担い手・防災士

防災士とは

防災士とは「自助」「共助」「協働」を理念として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得したことを日本防災士機構が認証した人です。

自助	自分の命は自分で守る。 自分の安全は自分で守るのが防災の基本です。災害時に自分の身を守るために日頃から身の回りの備えを行い、防災・減災に関する知識と技術を習得し、絶えずスキルアップに努めます。	
共助	地域・職場で助け合い、被害拡大を防ぐ。 防災前後における初期消火、避難誘導、避難所確保などを住民自身の手で行うために、地域や職場の人たちと協力して、災害への備えや防災訓練を促します。防災士は、そのための声かけ役となり、リーダーシップを発揮します。	
協働	市民、企業、自治体、防災機関等が協力して活動する。 日頃から、行政をはじめ防災・減災に関わる多様な機関と連携し、「災害に強いまちづくり」をすすめます。また、災害発生時には、可能な範囲で被災地支援活動に取り組みます。	

日本防災士機構より引用

問

町としては何人の防災士養成を目標にしているのか。
また養成事業を何回程度計画しているのか。

答

令和6年度を含めて5回継続していきたい。
300名ほどの防災士が地域にいて、様々な場面での連携が可能と考えていることから、300名ほどを目指している。

問

防災士のネットワーク結成時期は。

答

資格取得者は町の防災士名簿へ登録いただく、それをネットワークにするのかはこれからの検討である。

地域や学校などから講演の依頼などがあつたときに、町がマッチングし、ボランティアとして参加していただくことを想定している。



御代田町
観光キャラクター
みよたん©

Check!

令和6年度 一般会計補正予算

補正予算とは、予算を作成したのちに生じた事由にもとづいて、既定の予算に「追加」または「変更」をおこなうために提出する予算です。
各委員会などにおいて議員から出された質疑とともに、注目事業をピックアップしました。

歳出

雪窓湖から土砂を取り除く

4,400
万円

ため池^{しゅんせつ}浚渫工事

雪窓湖の取水口から徐々に土砂が堆積しヨシが増え始め、ヨシ群が湖面の3分の1ほどまで広がっている。令和7年度の実施を予定していたが、早期実施の要望から前倒しで工事を実施する。



問

ため池浚渫工事内容の詳細と工事期間は。また工事期間中、釣りや園路散策など町民が利用する際に制限はあるのか。

答

雪窓湖は農業用ため池であることから、用水を必要としない農閑期である令和6年10月から令和7年3月末までの工事期間を予定している。

工事期間中は、浚渫作業や土砂搬出などにより工事車両が公園内を頻りに走行することから、利用者の安全を確保するため園内の立入りを制限したいと考えている。

歳出

新型コロナ ワクチンの助成

3,325
万円

予防接種事業経費

新型コロナウイルスの予防接種に対応する事業費。



問

全額公費による接種は令和6年3月末で終了し、4月以降の接種は原則有料となっている。当町の新型コロナワクチン予防接種対象者は。また、個人負担はどのようになるのか。

答

国や御代田町で助成をする対象者は、65歳以上の方と、60歳以上65歳未満で、心臓や腎臓もしくは呼吸器系の障害を持つ方などを対象としている。
個人負担については、助成対象外の方は、国の示す1万5,300円程度が自己負担額となる。助成対象者の負担は2,000円となる計画をしている。

その他の注目質問

校内教育支援センターについて

学校やクラスに入りづらいと感じている児童や生徒が、落ち着いた空間で学習、生活できる環境を学校内に設置。



問

利用状況なども含めた運営状況は。

答

およそではあるが、北小学校では2名ほど、南小学校では8名ほどの児童が利用しており、中学校では5名ほどの生徒が利用している状況である。
基本的には学習プリントや教室で学習している内容を、校内教育センター内で活動している。また絵を書いたり、折り紙などの作品づくりなどもおこなっている。中学校ではリモートで自分のクラスに繋ぎ、座学を中心に授業をおこなっている。

歳出

ごみ集積場の 整備

40
万円

ごみ集積所新設・移設・解体工事

町内にあるごみ集積所の使用に不具合が発生した場合、一定の条件のもと新設・移設・解体工事をおこなう事業。



問

工事内容と、町内の集積所の数は。

答

1件目は、豊昇区の露切台集積所進入路に碎石を敷く工事であり、雨天時はパッカー車の重みで進入路がくぼんでしまい通行に支障を来すことからおこなうものである。
2件目は、向原区の楓ヶ丘集積所の更新工事であり、本年4月に倒木により2基ある既存集積所のうち1基が利用できなくなったため、既存集積所の解体工事および新設工事をおこなうものである。
町内の集積所の数は全部で95か所である。

問

人口が増え世帯も増えている中で、今後、集積所の新設は可能であるのか。

答

ごみの集積所の設置については、区長から申請を受け、設置基準である「近傍のごみ集積所までの距離が200m以上で、世帯数が30世帯以上」を満たす場合、新たに集積所を設置することは可能である。

条例の改正		
議案	御代田町職員定数条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町長期振興計画審議会条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町国民健康保険条例の一部を改正する条例案	可決
令和5年度 決算 詳細は4～6ページをご覧ください		
議案	令和5年度御代田町一般会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和5年度御代田町財産区特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和5年度小沼地区財産管理特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和5年度御代田町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和5年度御代田町介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和5年度御代田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和5年度御代田町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和5年度御代田町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和5年度御代田町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和5年度御代田町個別排水処理施設整備事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和5年度御代田町小沼水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算の認定	認定
令和6年度 予算 詳細は7、8ページをご覧ください		
議案	令和6年度御代田町一般会計補正予算案（第4号）	可決
議案	令和6年度御代田町財産区特別会計補正予算案（第1号）	可決
議案	令和6年度小沼地区財産管理特別会計補正予算案（第1号）	可決
議案	令和6年度御代田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算案（第2号）	可決
議案	令和6年度御代田町介護保険事業勘定特別会計補正予算案（第2号）	可決
議案	令和6年度御代田町後期高齢者医療特別会計補正予算案（第1号）	可決
議案	令和6年度御代田町下水道事業会計補正予算案（第2号）	可決
契約		
議案	令和5年度 町単 庁舎管理事業 職員駐車場（南浦工区）整備工事請負契約の変更	可決
議案	令和6年度 町単 道路維持（除融雪）、庁舎管理事業 融雪剤保管積込倉庫ほか倉庫3棟建築工事請負契約	可決
議案	令和6年度 町単 御代田町雪窓保育園改修等工事請負契約	可決
議案	令和6年度 町単 歴史的遺産・民俗文化資産ふれあい収蔵庫建設工事請負契約	可決
専決処分		
報告	専決処分事項の報告（令和6年度御代田町一般会計補正予算（第3号））	承認
報告		
報告	令和5年度御代田町財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告	—
意見書 詳細は11ページをご覧ください		
発委	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書(案)	可決
その他		
議案	長野県後期高齢者医療広域連合規約の変更	可決
議案	町道の路線認定	可決

賛否の分かれた議案など

議案名など	議員名	賛成	反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議決結果	
				山本今朝和	尾関充紗	内堀綾子	森泉謙夫	黒岩旭	赤田憲子	中山温夫	山浦久人	茂木重幸	池田るみ	五味高明	小井土哲雄	内堀喜代志	荻原謙一		
陳情 (詳細は11ページをご覧ください)																			
陳情	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情	政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情	10	3	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	採択
意見書 (詳細は11ページをご覧ください)																			
発委	政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書(案)	10	3	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可決

※ ○…賛成、×…反対 議長は採決に加わりませんので、「-」で表示します。(議長 14番 荻原 謙一)

▼陳情はこうなりました▼

陳情名	陳情者	趣旨	委員会意見 (◎が委員会の結果)	担当委員会	本会議結果
女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情	長野県憲法擁護連合代表委員 松澤 佳子	1999年に女性差別撤廃条約の実効性を強化し女性が抱える問題を解決するため、「選択議定書」を国連総会で決議、採択したが、日本政府はいまだ批准に至っていない。 選択議定書を批准することで女性の人権保障、女性差別撤廃の取り組みを強化し、ジェンダー平等社会の形成を促進することにつながることから、速やかに批准することを強く求めるもの。	◎採択 ・選択議定書が批准されれば、個人が調査、救済を申し立てられるようになるので賛成である。 ・ジェンダーギャップ指数がG7の中でも最下位となっており遅れている。世界に追いつくためにも批准するべきである。	総務 福祉 文教 委員会	賛成多数で 採択
政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情	長野県医療労働組合連合会 執行委員長 小林 吟子	政府は、ケア労働者の賃上げ事業に踏み出し、2024年の診療報酬、介護報酬、障害福祉報酬の改定で賃上げに特化した「評価料」や「加算」を盛り込んだ。 しかし、「2.5%のベースアップ目標」としていたものの、2.0%程度にとどまる定昇並みの賃上げにしかならない。 すべてのケア労働者の賃上げと人員配置増につなげるよう、政府の責任において、全額公費による追加の賃上げ支援策を実行することを要望する。	◎採択 ・仕事の負担が重い割に賃金が低いことを背景として、2022年には退職者が採用者を上回った。今後介護サービスが継続されるためにも賛成である。 ・住み慣れた地域で介護を受けることができるよう人員確保が重要であり、労働に見合った賃上げが必要である。 ・長年の課題であり、利用者の負担とならないよう政府の責任において賃上げを支援していくことが必要である。 ・業務内容を考えれば、賃金水準は全産業平均を上回るべきである。 継続審査 ・衆議院の厚生労働委員会で処遇改善の検証を訴えており、厚生労働省は10月に実態調査を行い3月に結果を取りまとめることになっている。その結果を確認してから結論を出すべきである。	総務 福祉 文教 委員会	賛成多数で 採択

▼国・県へ意見書を提出しました▼

女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書

【要旨】

1999年には女性差別撤廃条約の実効性を強化し女性が抱える問題を解決するため、「選択議定書」を国連総会で決議、採択したが、日本政府はいまだ批准に至っていない。

選択議定書を批准することで女性の人権保障、女性差別撤廃の取り組みを強化し、ジェンダー平等社会の形成を促進することにつながることから、女性差別撤廃条約選択議定書を速やかに批准することを強く求める

【提出先：内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、外務大臣、内閣官房長官、内閣政府特命担当大臣（男女共同参画）、衆議院議長、参議院議長】

政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書

【要旨】

政府は、ケア労働者の賃上げ事業に踏み出し、2024年の診療報酬、介護報酬、障害福祉報酬の改定で賃上げに特化した「評価料」や「加算」を盛り込んだ。

しかし、「2.5%のベースアップ目標」としていたものの、2.0%程度にとどまる定昇並みの賃上げにしかならず、ケア労働者の賃金水準はさらに全産業平均から大きく下回る事態となっている。退職者が増加し、入職者が減少する背景には、過酷な労働実態とそれに見合わない低賃金があることは紛れもない事実である。

医療や介護現場で働くすべてのケア労働者の賃上げと人員配置増につなげるよう、政府の責任において、全額公費による追加の賃上げ支援策を実行することを要望する

【提出先：内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣】

7月25日 令和6年
第2回臨時会開催

雪窓保育園の改修 費用を増額

全会一致の議案など

【町長提出】

議案	令和6年度 御代田町一般会計補正予算案（第2号） 雪窓保育園の大規模改修（厨房施設や一時保育室など）をおこなうため、令和6年度当初予算にて工事費が可決された。 その後、当初予算額に不足が生じたことにより、増額計上をしたもの。	可決
----	--	----

御代田町議会

Youtubeで御代田町議会チャンネルを開設しました。
議会の動画配信をしていますので、ご視聴、チャンネル登録をお願いします。

動画
配信中!



9月定例会
開会日①



9月定例会
開会日②



9月定例会
議案質疑



9月定例会
閉会日



監査報告(抜粋)

監査委員

井田 理恵
五味 高明

令和5年度決算審査の結論は

「正確かつ適正であると認めた」

次への有効的 hand 立てに繋ぐ精度の高い資料作成として、総歳入歳出に占める担当課の配分割合と執行率の把握を全課に求めた。また、コロナ禍転換期の令和5年度の検証は、前年にあわせ過去通常年との複数比較が必要であり、共に動向分析をおこなった。

社会人口増にある当町の役場、電話窓口では、ごみ収集など生活インフラから賦課徴税業務まで不断の説明努力を要する場面が増えている。町行政サービスに

かかるコストと、もたらす町民福祉サービスへの根拠情報を積極提供し理解される着地点を目指してほしい。情報公開が実効性あるアカウンタビリティとなることを期待する。

ほかに、男女共同参画について審議会委員への女性比率獲得の取り組みにあわせ、役場本体の人事体制への工夫推進も肝要である。総じて、法令に基づく事務執行が優良なものには評価をした。例として新規事業契約の単価正当性の確認

で他自治体へ照会調査や、定例契約の適正価格を随時確認したなどがあった。引き続き公に尽くす姿勢のもと、今後も取り組まれるよう期待する。



議員研修会

7月12日

長野県町村議長会が主催の「町村議会議員研修会」がキッセイ文化ホールで開催され、大正大学地域創生学部教授の江藤俊昭氏から「議員のなり手不足は住民自治の危機：その打開の道を探る」、月刊「ソトコト」編集長の指出正氏から「私たちはローカルで幸せを見つける～関係人口とリジェネラティブ～」を演題にご講演いただきました。

表紙の写真

5回目のフォトフェス

7月20日から9月16日まで「浅間国際フォトフェスティバル2024 PHOTO MIYOTA」が開催されました。

最終週には「みよたコーヒーウィーク エンド by 長野コーヒーフェスティバル」が同時開催され、限定発売されたマグカップを持ってパシャリ。

いつもとちょっと違う風景で、御代田が賑わいました。





9人の議員が質問しました

一般質問とは、議員が町の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な調整運営を進めているか議員がチェックするものです。
この議会だよりでは、◎の項目を議員本人が要約執筆したものを掲載しています。

やまうら ひさと
山浦 久人

P14

- ◎新型コロナの新たな変異株「KP.3」とは
- ◎定額減税について
- 森林環境税について

もりいずみ しずお
森泉 謙夫

P15

- ◎健康寿命の延伸について
- 龍神の杜公園について
- ◎御代田町の人口減少期を考える

こいど てつお
小井土 哲雄

P16

- ◎B & G室内ゲートボール場をドックラン的な使用の考えは
- ◎御代田町表彰規定による感謝状、表彰状のサイズを小型化する考えは

うちぼり あやこ
内堀 綾子

P17

- ◎町民を守る町の取り組みについて
- ◎部活動地域移行と生涯学習の関わりについて
- 現在の御代田町が御代田らしさを重視できているかを問う

うちぼり きよし
内堀 喜代志

P18

- ◎町にある公共の動画記録の保存について
- ◎令和5年度決算について

いけだ るみ
池田 るみ

P19

- ◎学校での熱中症対策について
- ◎加齢性難聴者と聴覚障がい者支援について

おぜき みさ
尾関 充紗

P20

- ◎インターネットでの誹謗中傷対策や情報モラルの向上について

やまもと けさかず
山本 今朝和

P21

- ◎8月7日発生 of 豪雨災害について
- ◎第9期介護保険事業について

あかた のりこ
赤田 憲子

P22

- ◎小中学生の学力向上及び教育に対する町の取り組みについて
- ◎中学部活動の現状と地域クラブ移行について

新型コロナ治療薬の補助予定は

現在考えていない

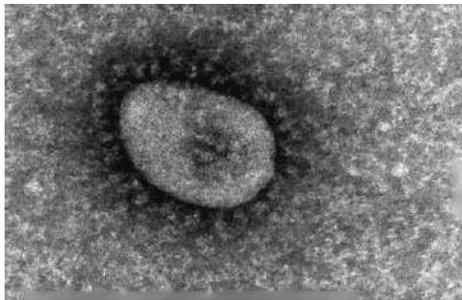


やまうち ひさと
山浦 久人 議員

YouTube
2次元コード



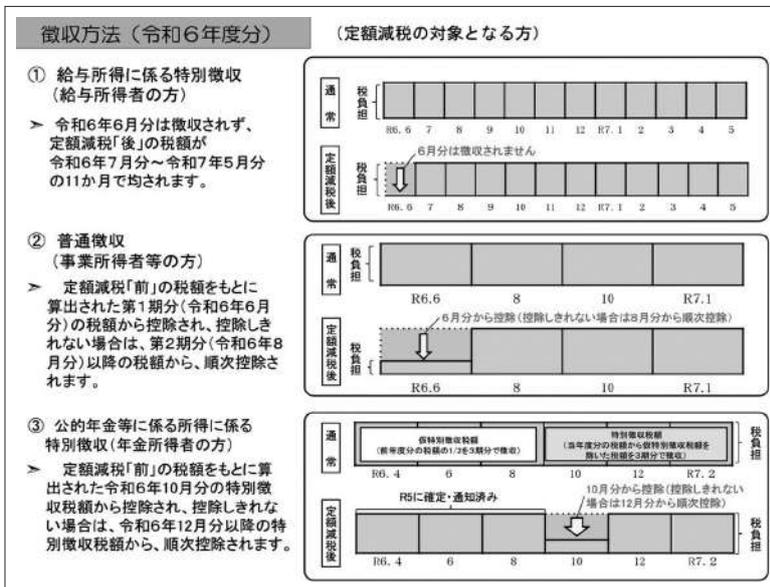
- 問** 現在の新型コロナは以前の変異株と何が違うのか。
- 答** 保健福祉課長 従来型よりも感染しやすい株である。
- 問** どこまで感染対策をすれば良いのか。
- 答** 保健福祉課長 個人の自主的取り組みに委ねるといふことになっている。
- 問** 学校での感染状況は。
- 答** 教育次長 現在のところ、小中学校ともに学級閉鎖などの措置を取る状況には至っていない。
- 問** 新型コロナ治療薬の補助予定は。



変異株 [KP.3].

- 問** 熱中症と新型コロナの症状が似ているが、その見分け方は。
- 答** 保健福祉課長 喉の痛みもあり、なしと言った違いはあるが、倦怠感や頭痛など、似た症状で見分けにくい場合がある。その際は自己判断せず、医療機関で受診するようお願いしている。
- 問** 保健福祉課長 現在考えていない。

- 問** 定額減税の所得制限は前年所得1千805万円以下
- 問** 定額減税実施時期は、会社員と事業主では違うのか。
- 答** 税務課長 特別徴収をしている会社員は定額減税後の年税額を11ヶ月で割り返した税額を7月の給与から徴収している。
- 問** 事業主は普通徴収となり、第1期6月分から定額減税を控除し、控除しきれない場合は第2期8月分以降の税額から順次控除し徴収することになっている。
- 問** 扶養家族がいる場合は。
- 答** 税務課長 扶養家族が多ければその分増える。
- 問** 所得制限はあるのか。
- 答** 税務課長 前年の所得が1千805万円以下の納税義務に係る所得割り額か



定額減税の仕組み。（町ホームページ）

- 問** 控除するものである。事業主の人たちは所得税から3万円が控除されると理解して良いか。
- 答** 税務課長 そのとおりである。
- 問** 控除するものである。対象者には、所得税で3万円減税になる。住民税から引かれる1万円はどのくらいで引かれるか。
- 答** 税務課長 第1期分で控除し、控除しきれない場合は第2期分から順次控除する。



もりいずみ しずお
森泉 謙夫 議員



YouTube
2次元コード

運転免許返納後の生活の支えを

支援が必要な高齢者を支えていく

問 自動車運転免許証を自主返納した高齢者はその後は徒歩移動となる。買い物などのご苦労が町側に伝わっているか。

答 保健福祉課長 高齢者実態調査を実施している。移送サービスや、外出同行、配食や食品などの巡回販売や宅配などの回答が上位を占め、多くの高齢者が移動に対する不安や課題を抱えていることが分かる。

問 シニアカーという乗り物があり、運転免許は必要ない。自身の意思で移動できる乗り物があれば、免許返納後も精神的健康

答 保健福祉課長 シニアカー購入に対する補助は把握している限り19の市町村で実施されている。対象者は免許返納者や高齢者、障害者などの外出困難者としていうところが多いという状況である。

問 運転免許証を自主返納した後の生活をしっかりと支えるべきである。町側の考えは。

答 保健福祉課長 御代田町老人福祉計画第9期介護保険事業計画において、地域包括ケアシステムの

の維持につながるのではないかと。シニアカーへの補助を行う自治体は全国各地に見られるが、内容の把握は。

答 保健福祉課長 シニアカー購入に対する補助は把握している限り19の市町村で実施されている。対象者は免許返納者や高齢者、障害者などの外出困難者としていうところが多いという状況である。

各自自治体の補助率は、6分の1から2分1で、平均が3分1、補助金の上限額は5万円から20万円、平均9万7千368円となっている。

深化・推進を目標に設定して取組を進めている。

この仕組みの中で、自動車運転免許を返納された方を含む、支援が必要となった高齢者の生活を支えていく。



シニアカーで運転免許返納後の心の健康寿命延伸を。

自治体DX推進は

課題抽出を実施している

問 町の人口が1万5千人に減少した場合の、税収の減少額は。

答 税務課長 町税体では2億1千850万7千円ほど減少の見込みとなる。

問 人口減少期には役場職員の減少も考えられる。対策として自治体DXの推進があるが、町ではどのような内容で進めているのか。

答 総務課長 自治体DX推進

について、国の支援事業であるデジタル実装計画策定支援事業に採択され、コンサルティング会社の伴走支援を受けながら各係の課題抽出など実施している。

表彰状のサイズ小型化は

賞状サイズを考え直す



こいど 小井土 哲雄 議員

YouTube
2次元コード



問

昔の家は先祖の肖像画であったり、写真また表彰状などが飾られていたが、現在では手狭になり、町の感謝状あるいは表彰状などは、飾る場所もなく困っている状況ではないか。

そこで、サイズは今後考えるにしても小型化を進める時期とと思うが、方向性について町の考えは。

答

総務課長
賞状サイズを考え直すことが必要と考えている。

今回の提案は時代にあった視点や考え方であると認識し、今後町に功績があった方々に

感謝の念をお伝えするものであるため、小型化にするにあたり、どのサイズにすべきかを慎重に検討し、検討の内容をもとに準備を進めていきたいと考えている。



従来の町の表彰状は一般的なものより大きい。

ゲートボール場でドックランは

体育施設として利用向上を最優先

問

犬においては、屋外で飼われることが決まりごとであった時代から、家族

の一員として屋内で共に暮らし癒される存在となっている。

そこで、B&G室内ゲートボール場を飼い主が安心して遊べるドッグラン的な施設としての使用ができないか。

あわせて、屋内ゲートボール場の年間利用状況は。

答

教育次長

ゲートボール場の利用状況は、例年春から秋にかけて1か月あたりの利用件数は10件未満がほとんどで、12月から3月の冬季期間は1か月あたりの利用件数が15件から20件程度、また利用人数は延べ150人から200人強程度となっており、冬場の利用者が多い傾向である。

条例に基づき多目的使用は可能であるが、

ドッグランとして使用する場合は、配慮すべき事柄としていくつか考えられることがあり、現時点ではドッグランとしての利用は許可できないと考える。

今後、ドッグランとして利用の要望を多く受けた場合には、条件を付しての利用について検討していきたいと思うが、一番はドッグランとしてではなく、体育施設としての利用率の向上を最優先に考えていきたいと思う。

問

犬を介したグループと要望も含め、協議は可能か。

答

教育次長
協議することはできる。

人口増加と災害についての考えは

区長会と意見交換をしてみたい



うちぼり内堀
あやこ綾子議員



YouTube
2次元コード

問

災害時に人的被害を防ぐためにも、人口増加と災害時に区へ委ねる部分について再考が必要かと思う。人口増加は守らなければならぬ方々が、増えるということだが、町長の人口増加と災害についての考えは。

答

町長 区への加入率が1/3に満たない区も出てきている中で、区に頼ることができるとか難しい問題はあると認識はしている。区長会などと意見交換をしてみたいという感想である。

問

職員体制の状況は。

答

総務課長 現在、当町の正規職員は159名在籍している。町内在住者は91名、町外在住者68名である。町外者は、佐久市45名、小諸市10名、軽井沢町4名、ほか9名である。



塩野区防災訓練の準備でテントを設営。

部活動地域移行の現状把握は

ルールが必要な可能性もある

問

学校教育も社会教育も前提にあるのが生涯学習である。部活動地域移行は、やり方によっては地域にとってチャンスであるように思う。生涯学習のさかんな町となるチャンスになるのか分かれ道なのかもしれない。

教育委員会では、部活動地域移行について現状把握はできているか。

答

教育次長

部活動地域移行の課題として、家庭への経済的負担が増えることが考えられる。

各部の収支については部ごとに管理され、各部適切に処理され、毎年度収支報告がおこなわれている。

今後、全ての部が地域移行した場合、各部の活動費に統一した



子どもたちの生涯のきっかけとなる地域移行となることを望む。

問

ルールなどが必要になつてくる可能性もあるため、必要に応じて詳細を把握していく。

文科省では一体的な整備に69億円の概算要求を出している。課題の全体像を把握しておけば、対処すべく進むことができる。

答

教育長

無記名のアンケートをとることも、全体把握の一翼をなうと思うが、全体把握する必要性について考えは。

答

必要があれば、実施したいと考える。完全に部活動が地域移行する段階になれば、アンケートの必要性も増してくると思われるため、提言を生かしていきたいと考えている。

動画記録を保存していく考えは

議論と課題を整理し判断する



うちよし 内堀喜代志議員

YouTube
2次元コード



問 町にある公共の動画記録の種類と数量は。

答 総務課長

町や議会で公開している動画は231本あり、内訳は町議会関係



西軽井沢ケーブルテレビが所有する1万4千本の動画記録。

で公開している動画188本で、その他は43本である。

株式会社西軽井沢ケーブルテレビで所有する動画は、町の移り変わりや学校行事、保育園行事、祭りや各種イベント関係、区の行事、公共施設工事、自然災害関係など多岐にわたり、数はおよそ1万4千本程度と聞いている。

問 その動画記録を歴史資料として保存していく考えは。

答 総務課長

所有されている1万4千本の動画記録には、龍神まつり、小田井宿まつりなどの祭り関係や、寒の水、道

7年度予算に生かすべき事項は

トレーニング施設建設の検討

問 令和5年度の決算評価を踏まえて、令和7年度予算編成に生かすべき事項は。

答 町長

今年度、文化財収蔵庫を新たに建設し、ヘルスパイオニアセンターをどうするかという議論に移っている。公約に掲げているトレーニング施設の建設についても検討を進めていくことになると思う。

地震などの災害が発生した時、また浅間山の噴火などが予想される事態に備え、西軽井沢からの出口を確保する必要があります。

都市計画道路東原西

祖神などの行事、イベント、災害記録など大変貴重なものが残されているものと考えている。町としてどういった動画を保存し、どの

ように活用していくのか、十分な議論と課題を整理する中で判断していく必要があるものと考えている。

軽井沢線は国費を活用しながら整備していることも長年の懸案を解決するためのことである。

8月7日の豪雨災害で御代田町は総額4億

6千万円余りの大きな被害を負った。この復旧に最大限集中するために当初予算に盛った土木工事の多くを遅らせることになるのではないかと思う。



建設が待たれる文化財収蔵庫用地。

小中学校体育館にエアコン設置は

中学校は計画していきたい



いけだ 池田 るみ議員



YouTube
2次元コード

問 教育委員会では、熱中症対策ガイドラインは策定されているのか。

答 教育次長 御代田町立小中学校熱中症対策ガイドラインを作成している。このガイドラインを小中学校長をはじめ養護教諭とも情報共有し、



エアコン設置が望まれる中学校体育館。

問 学校生活における熱中症対策の推進を図っている。

答 子どもたちの運動環境の向上、熱中症対策へ小中学校の体育館にエアコン設置の考えは。

答 教育次長 中学校は、築年数が浅いことから財政面などを考慮した上で、設置について計画していきたいと考えている。小学校については、築年数が47年経過しており現在、建て替えを視野に基金への積み立てを行っている。引き続き検討していきたいと考えている。

問 手話言語条例の制定は、制定に向け調整をしていきたい

問 中等度難聴程度の方を対象に補聴器の購入費用の助成制度導入の考えは。

答 保健福祉課長 調査をしたところ、県内では19市町村が高齢者などの購入費用の補助金を交付していることがわかった。今後、補助金交付の必要性について調査、研究を進めていきたい。

問 耳の聞こえの悪い高齢者や難聴者の方と円滑にコミュニケーションをとれるようにするため、庁舎窓口へ軟骨伝導イヤホンの導入の考えは。

答 保健福祉課長 住民サービス向上の観点から設置に向けて調査、研究を進めていきたいと考えている。

問 聴覚障がい者の電話利用をサ



市町村の窓口に設置が進む軟骨伝導イヤホン。

答 保健福祉課長 ポートする電話リレーサービスの周知、啓発は。

答 保健福祉課長 町のホームページ、広報やまゆりによる広報、日本財団電話リレーサービスで発行のリーフレットの窓口配布などによる周知、啓発に努めていきたいと考えている。

問 手話言語条例の制定について町の見解は。

答 保健福祉課長 障害者の権利に関する条約や障害者基本法において、手話は言語であるというように位置づけられていることを踏まえて、手話を言語として広く町民が認識し理解を深める手話言語条例の制定に向け調整をしていきたいと考えている。

情報モラル向上のため条例制定は

関係条例制定を検討していきたい



おげきみさ 尾関 充紗 議員

YouTube
2次元コード



問 家庭ごみ袋への記名制度を、通し番号制などプライバシーを保護できる方法に変更する考えは。

答 町民課長
通し番号制への変更も個人情報保護の観点から有効な手段と理解しているが、記名制度を変更するには、自身のごみに責任を持ち、記名に頼らなくてもよいようにルールが守られ、マナーが改善されることも重要と考える。

記名制度については、記名を求めない自治体の例を参考に今後研究していく。

問 インターネット上の誹謗中傷やさらし行為について、町長の考えは。

答 町長
誹謗中傷、さらし行為などの重大な人権侵害に対し、効果的な対策をしていけるよう十分検討し、実行に移していくことを約束したいと思う。

問 インターネット上の誹謗中傷問題が深刻化している。今において、情報モラルの向上のため、「インターネット上の誹謗中傷等の防止及び被害者支援に関する条例」の制定について、どう考えるか。

答 総務課長
近年、全国の市町村において、インターネット上の誹謗中傷等の被害者支援、防止に関する条例を制定する動きが出ていることから、当町においても被害者に寄り添い、インターネットの恩恵

を享受できる安全で安心な地域社会の実現に向け、関係条例の制定について検討していきたいと考えている。

問 弁護士費用の一部補助など、犯罪被害者支援への考えは。

答 総務課長
現在、犯罪被害者等基本法に基づく犯罪被害者支援条例の制定に向け、準備を進めている。

インターネット上における誹謗中傷に対する条例などについては、別のものとして理解し、両者の制度設計をしていかなければならない。まずは、現在作業を進めている。

これに引き続き、この質問で、その思いや願いが十分伝わったことから、今後引き続き検討していきたいと考えている。

ストップ！インターネット上の誹謗中傷

書き込みで
心ない書き込みで
傷つく人がいます

その行為 あなたの人生も狂わせます

その書き込み 本当に大丈夫？ 発信前に再チェック！

- 他人のミスを大げさに指摘しない
- 面と向かって言えないことは書き込まない
- 他人のプライバシーを尊重する
- 発信する前に、内容をよく確認する

群馬県渋川市は誹謗中傷対策に注力している。

渋川市

8月豪雨町全体の被害状況は

総復旧費 4億4,300万円ほど



やまもと け さ か ず
山本今朝和議員



YouTube
2次元コード



豪雨によりのり面が崩壊した水田。

問 8月7日発生の豪雨災害町全体の被害状況は。

答 総務課長

8月7日は、午後6時40分頃から午後9時30分頃にかけて、塩野配水池の雨量計で総雨量121・5mmを観測した。

午後7時40分から50分までの10分間で、最大となる23・5mmを観測し、1時間あたり換算で141mmに相当する降雨強度になった。

繰矢川、滝沢川、用水の護岸の崩落、構造物崩落や田畑のり面の崩壊、土砂の流出、流入などの被害が発生した。

被害箇所数と復旧費用は、道路関係で98か所、復旧費は概算1億3千500万円ほどである。

河川関係は24か所、復旧費は概算で1億1千400万円ほどである。

農地関係で100か所、復旧費は概算で8千400万円ほど、農業施設関係48か所、復旧費は概

算で1億1千万円ほどである。

全体で270か所の被害が発生し、総復旧費は

概算で4億4千300万円ほどである。

地域の担う具体的な取組は

安心して生活できることを目指す

問 高齢者の移動手段確保と日常生活の活動支援体制の整備が求められている。

地域の担う役割や支援合う仕組みとあるが、具体的な取組は。

答 保健福祉課長

高齢者のアンケートの結果は、移動サービスが、大きなウエイトを占めていることを認識している。

町の状況としては、長野県移動支援アドバイザー派遣事業によるアドバイザーを受け、生活支援体制整備事業として生活支援コーディネーターを中心に、利用しやすくなるよう検討を重ねている。

地域支え合い推進会議では、住民でできる、

移送支援の在り方の検討を進めている。

馬瀬口地区で、自主的にサロン送迎を始めており、活動ができる補助の導入や、ボランティアの人材確保の養成講座に取り組みんでい

きたいと思う。

外部の機関、地域の声など、他方面と協議連携をし、高齢者が在宅生活を安心して継続生活できることを目指したいと考えている。



住み慣れた地域で安心して暮らせることが住民の願い。

町長の学校教育に対する方針は

より良い教育環境を整えていく



あきたのりこ
赤田憲子議員

YouTube
2次元コード



全国平均中学国語 58.1、数学 52.5 小学国語 67.7、算数 63.4。

問 今年度学力テストの国内レベル

は。

答 教育長

小学校2校全体で、国語は全国および

問 学力向上に対する方針およびその取組は。

答 教育長

3校ともに一番に授業改善である。

先生が単独で苦勞、工夫するのではなく、小学校は学年会や連学年で、中学校では教科会などで単元や1時間の授業を共同で考え合うことをお願いしている。

学校で分かる授業をおこない、家庭で学習する習慣を身につけることが大事だと考えている。

問 町長の学校教育方針に変わりは

ないか。現在および新たに予定している取組は。

答 町長

給食費の無償化、

高校生への通学費補助も実現し、GIGAスクール構想の半年前に中学生へタブレット導入をおこなった。ステップアップ塾や夢サポ塾も実績を積み上げ

中学校における部活動加入率は高い傾向である

部活動加入率は高い傾向である

問 中学校における部活動離れは。

答 教育次長

今年度、部活動加入率は78・4%、運動部54・7%、文化部23・6%となっている。

全国と比較して御代田中学校の加入率は高い傾向にあると考えている。

問 部活動地域移行先ほどの組織が。

その利点と課題は。

答 教育次長

規約などを整備し、御代田町休日スポーツ・文化活動協力隊を組織し進めている。

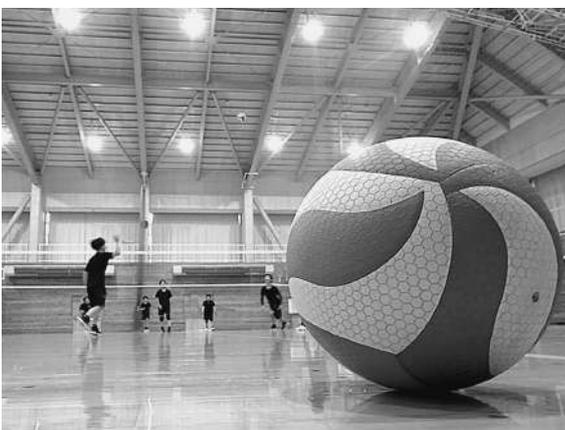
利点は行政が主導することでスムーズに移

てきた。総合教育会議でも教育委員と考えや情報を交換し合っている。

教育委員会と良好な関係を保ちつつ、学校教育の内容、質の向上を図るとともに、保護者への支援も含め、より良い教育環境を整えていく所存である。

行し、子どもたちがスポーツ・文化芸術に親しめる環境の構築、教員の働き方改革による学校教育の質の向上が考えられる。

課題は人材確保である。今後も確保に努めるとともに、新たな課題に対しても丁寧に向き合い、地域移行が円滑に進むよう取り組んでいく。



全国の中学校男子部活動加入率60%台に、女子は50%を切る現状。



査 一般質問のあと、 どうなった？

これまでの一般質問が、どのように町政に反映されているのかを調査しました。
職員の業務の積み重ねにより、町は日々、前進しています。

校内教育支援センター整備の 考えは

[令和5年9月議会]

質 問

学校内の空き教室を活用して、不登校の児童、生徒をサポートする校内教育支援センターの整備の考えは。

答 弁

国の補助金などを活用したりして実現できるように、町当局とも相談をしていきたい。



現 在

令和6年4月より南小学校、北小学校、中学校の各校に教育相談支援員を1名配置して、校内教育支援センターの運営が始まりました。

また、国の補助金が採択となり、9月定例会の補正予算に計上されました。

校内教育支援センターについては8ページの「その他の注目質問」でも解説しています。



職員手作りの机上間仕切りのある中学校教室。
(校内教育支援センター)

防犯カメラ設置は

[令和5年3月議会]

質 問

御代田町の防犯カメラ設置状況及び今後の具体的な設置計画は。

答 弁

長期振興計画、実施計画で令和5年度に学校、公園、保育園等町管理施設への設置を計画し、その後も公共施設や公共性の高い場所は町で、それ以外の場所は各区や民間の協力を得て設置区域を整理した中で進めていきたい。



現 在

防犯カメラの設置状況は、

- ・令和5年度までに設置済み
役場庁舎、小学校（南、北）、中学、保育園（雪窓、やまゆり）、児童館（大林、東原）、龍神の杜公園
- ・令和6年度に設置
公園（雪窓、やまゆり）、地下道（馬瀬口）
- ・令和7年度に設置予定
駅前駐輪場、駅前、地下道（栄町、三ツ谷）となっています。



令和7年度末までに15か所に合計45台設置される予定。

議会だよりを読んで

みかみ ひろき
三上 洋貴さん

前号を読んだ感想は？

議会だよりで紹介された建築協定条例は、子どもたちに引き継いでいく将来の風景や生活環境を左右する重要な条例と感じています。同条例の施行を機に、まちづくりに対する町民の関心が高まることを期待しています。

議会や町行政へのご意見を！

近年の御代田町は、人口増と引き替えに大切な自然を失ってきたように感じます。文化・高原公園都市を謳う町として、そのイメージにふさわしい景観づくりが、今こそ問われているのではないのでしょうか。議会での活発な議論を望みます。



MIYOTA

みんなの声

町のみなさんの声をお届けします

みよたで暮らして

つちや ひろみ
土屋 宏美さん

御代田町に住みはじめてまもなく20年を迎えます。

この地で子育てをし、生活の基盤が出来、改めて思い返してみますと、四季を感じ自然に恵まれたこの町に住んでいる事に幸せを感じ、人々の優しさに触れる度に御代田町に来て良かったと心から思います。

たまに実家に戻って数日過ごし、御代田に帰って来る時浅間山が見えると、安心感に包まれます。

この素晴らしい風景やおいしい空気、穏やかな時の流れを感じ日々を過ごせる事に感謝という気持ちが自然と溢れてきます。



次回の定例会は12月です。

本会議及び委員会の傍聴ができます。希望される方は、議会事務局で受付してください。

日程は決まり次第、町ホームページでお知らせします。

こちらをスマートフォンで読み取っていただくと、町ホームページ「御代田町議会」のページに繋がります。



編集後記

8月7日の豪雨災害では、町内で総額4億6千万円あまりの大きな被害になりました。一刻も早く復旧できますよう、担当部局の努力に期待するところであります。

11月16日に開催する「町民と議会の語る会」は、テーマ別意見交換、議場コンサートなどを計画しています。

町民の皆様と議員が意見交換できる貴重な場であります。大勢の皆様の参加をお待ち申し上げます。

内堀 喜代志

広報公聴常任委員会

委員長 尾関 充紗
副委員長 森泉 謙夫
委員 内堀喜代志

池田 るみ
中山 温夫
赤田 憲子
黒岩 旭
内堀 綾子